



令和元年度、gocochiは「自閉スペクトラム症児・者が生きやすい久留米」を目指し、gocochi-Nextとして再始動しました。

令和4年度も、久留米市・久留米市教育委員会・久留米市社会福祉協議会・鳥栖市・鳥栖市教育委員会の後援を得て、久留米市（障害者福祉課・幼児教育研究所・学校教育課）との協働で事業を進め、自閉スペクトラム症児・者に対する支援を軸に据え、「支援の広がり」と「実践力の向上」を目指した研修会を行います。

Flat 対等 Link つながる Share 分かち合う

お互いへの敬意を忘れず、ASD児・者をいつも真ん中に！

令和4年度の予定

本年度のついでくる講座はオンライン配信で行います。
オンラインでの参加が難しい方には会場をご案内します。

日にち Zoomによるオンライン講座	テーマ・講師 9:30受付開始 10:00講座開始（質疑応答あり）※12:10 終了予定
① 7/24（日）	自閉症の特性から支援を考える ～障害特性、個の特性より～ 言語聴覚士 高山 紀子 先生
② 8/28（日）	チャレンジング行動(Challenging Behavior)への支援に みんなで取り組もう ～困った人こそ、困っている人～ 社会福祉法人 はる 理事長 福島 龍三郎 先生
③ 9/25（日）	発達障害のある人が豊かに働くための支援 九州産業大学 人間科学部 臨床心理学科 教授 倉知 延章 先生
④ 10/16（日）	特別支援教育のICT活用 NPO法人ドロップレット・プロジェクト 理事 青木 高光 先生
⑤ 11/13（日）	自閉症の人たちの社会参加の土台づくり :幼児期や学齢期からできること 相模女子大学 人間社会学部 人間心理学科 教授 日戸 由刈 先生
⑥ 12/11（日）	感覚処理の問題と発達性協調運動症 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 岩永 竜一郎 先生
⑦ 1/15（日）	発達障害児の思春期における二次障害の予防と対応の支援 特別支援教育ネット 代表 小栗 正幸 先生
⑧ 2/19（日）	読むことや書くことを支えるアナログ・デジタルの教材たち ～今、目の前にいる子の「わかった」を目指して～ 安来市立荒島小学校 教諭 井上 賞子 先生

- 【主催】 gocochi-Next (久留米市 障害者福祉課・幼児教育研究所・学校教育課 協働)
- 【後援】 久留米市・久留米市教育委員会・久留米市社会福祉協議会・鳥栖市・鳥栖市教育委員会
- 【講座の形態】 Zoomを用いたオンライン講座 (希望者は配信会場での視聴も可)
- 【定員】 80名 (会場での視聴は10名まで)
- 【対象】 発達障害に関心のある方どなたでも ※事前の申し込みが必要です。
- 【参加費】 1,000円 + (振り込み手数料)

【受講に関する配慮】 要約筆記や手話通訳等配慮が必要な方は、申し込み時にご相談ください。

【申込期間】 講座の1週間前まで

例：講座①→ ~ 7月17日(日)

※1回の申し込みで複数回の講座をまとめて申し込むことができます。

申し込み時に配信希望の講座をお知らせください。

※定員に達し次第締め切らせていただきます。

但し、締切日を過ぎても空きがあれば受付いたしますので、お問い合わせください。

申し込みフォーム↓



【申込方法】 ○フォームによる申し込み

右のQRコードから、申し込みフォームでお申し込みください。

○メールによる申し込み

①名前 ②所属(例：「〇〇学校 特別支援学級担任」「保護者」)

③連絡先を明記の上、gocochi.next@gmail.com まで。

入力フォームをメールで送信いたします。

お問い合わせも上記アドレスで受け付けます。

※会場での視聴に参加される方は、フォームの「会場での視聴希望」の欄にチェックを入れてください。確認メールで会場をご案内いたします。

※受付終了後、確認のメールを送信いたします。

(3日過ぎても返信がない場合はご連絡ください。)

【申込後の手順】 (1) 確認メールに示された方法で、参加費をお支払いください。

(2) 入金確認後、3日前に視聴URLと資料URLをメールでお知らせします。

※URLは毎回変わります。

(3) 視聴されるPC、タブレット等に、Zoomのインストールをお願いします。

資料はメールのリンク先から各自でのダウンロードをお願いします。

【キャンセルについて】 講座開催日の3日前までにメールで必ずお知らせください。

キャンセル待ちの方への連絡をしております。早めにご連絡いただくと助かります。

事前キャンセルのされた方には参加費を返金(振込手数料を除いた額)いたします。(複数回申し込みの方は、年度末にまとめて返金します)

視聴URL・資料URLをお送りした後の返金はできません。ご了承ください。

gocochi-Nextの活動 「視覚支援👁️あります」プロジェクト について

「初めてのことが不安で歯医者さんでの治療が難しい」「見通しが立たないことが不安で美容室で髪を切ることが難しい」など、自閉症スペクトラム児者の中には日常生活を送るうえで困難がある方がいます。そんな困難さを少しでも軽減できれば、という思いから、「『視覚支援👁️あります』プロジェクト」を令和3年度に立ち上げました。

令和4年度は、美容室利用時の手順カード(試作版)の周知と、歯科利用時の手順カードの作成を行います。興味・関心のある方は、gocochi.next@gmail.comまでご連絡ください。

これまでの活動をホームページに上げていますので、ぜひご覧ください。 [gocochi-Next](#)

検索